

第2回(令和4年度・2022年度)通常総会

式次第および議案

中部圏 SDGs 広域プラットフォーム

日時:2022年6月15日(水)午後2時～ 2時30分

場所:名古屋国際センタービル 別棟ホール

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ

3. 議長選出及び議事録署名人の指名

4. 議 事

第1号議案 2021年度一般会務及び事業報告.....	2
第2号議案 2021年度決算及び監査報告.....	9
第3号議案 2022年度一般会務及び事業計画及び予算.....	16
第4号議案 旅費規程.....	21

5. 会員状況

6. 閉会のことば

2021 年度一般会務及び事業報告

(2021 年 4 月 1 日より 2022 年 3 月 31 日まで)

1 一般会務

[1]総会事項

(1)通常総会

日 時：2021 年 6 月 30 日(水)午後2時～2時 30 分

会 場：名古屋国際センタービル5階 第一会議室

【審議事項】

第 1 号議案 2020 年度事業報告(案)、2020 年度決算(案)、監査報告

第 2 号議案 2021 年度事業計画(案)、2021 年度予算(案)

第 3 号議案 規約の改正(案)

第 4 号議案 会費徴収規定(案)

第 5 号議案 事業における旅費規程(案)

【報告事項】

1)会員状況について

【議事の経過の概要及び議決の結果】

1)開会

開会宣言が石橋事務局長により行われ、規約で定められた過半数の正会員の出席により本総会が成立する旨の報告がされた。飯吉会長より、本会の設立意義、活動に期待することのあいさつがあった。

2)議案の審議及び結果

第 1 号議案 「2020 年度事業報告(案)」、「2020 年度決算(案)」、「監査報告」

議長より、「2020 年度事業報告(案)」、「2020 年度決算(案)」、「監査報告」の提示があり、順次、事務局長が説明等を行った。全員異議なくこれを承認した。

第 2 号議案 「2021 年度事業計画(案)」、「2021 年度予算(案)」

議長より、「2021 年度事業報告(案)」、「2021 年度決算(案)」の提示があり、順次、事務局長が説明等を行った。全員異議なくこれを承認した。

第 3 号議案 「規約の改正(案)」

議長より、「規約改正(案)」、4 点の変更、1) 英文名称の追加、2) 会員資格の変更および、会員区分の変更(4 区分から 3 区分へ)、4) 会員名称の変更の提示があり、これをもとに事務局長が改正に至る経緯の説明等を行った。そして、「中部圏 SDGs 広域プラットフォーム規約」を改正したい旨を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第 4 号議案 「会費徴収規定(案)」

議長より、新たに「会費徴収規定(案)」を設定したい旨の提案があり、事務局長が説明等を行った。全員異議なくこれを承認した。

第5号議案「事業における謝金規程(案)」、「事業における旅費規程(案)」

議長より、新たに「事業における謝金規程(案)」、「事業における旅費規程(案)」を設定したい旨の提案があり、事務局長が説明等を行った。全員異議なくこれを承認した。

3) 報告事項

事務局より、現在の会員状況について報告があった。更なる会員拡大に努めることを全員で確認した。

4) 閉会

司会者より閉会宣言がされ、閉会した。

(2) 臨時総会

日 時：2021年11月15日(月)午後1時30分～2時15分

会 場：オンライン(Zoom ミーティング)

出席者数：7名(飯吉会長、遠藤副会長、林副会長、戸成副会長、古澤監事、石橋事務局
局長、泉川事務局担当者)

【審議事項】

1) 第1号議案「規約改正(案)について

2) 第2号議案「運営会員に関する内規(案)について」

【報告事項】

1) 会員状況について

【議事の経過の概要及び議決の結果】

1) 開会

定刻に至り、司会者であり事務局長の石橋健一が開会を宣言し、規約で定められた過半数の正会員の出席により臨時総会が成立する旨の報告がされた。

中部圏 SDGs 広域プラットフォーム(以下、「プラットフォーム」という。)を代表して、(国連大学認定 RCE) 中部 ESD 拠点代表の飯吉厚夫が、会長として開会のあいさつを行った。あいさつの中では、COP26 の話題に触れながら、プラットフォームの存在意義について改めて強調した。

2) 議案の審議及び結果

第1号議案「規約改正(案)について」

議長より、規約改正案の提示があり、これをもとに事務局長が改正に至る経緯の明等を行った。そして、「中部圏 SDGs 広域プラットフォーム規約」を改正したい旨を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第2号議案「運営会員に関する内規(案)について」

議長より、内規案の提示があり、事務局長が条項について説明をした。

第3条(審査基準)第3項について、「…運営会員は、プラットフォーム全体として20団体以内とする。」を「…運営会員は、プラットフォーム全体として20団体程度とする。」に変更することで、全員がこれを承認した。

3) 報告事項

事務局より、現在の会員状況について報告があった。本臨時総会の審議結果を踏まえて、更なる会員拡大に努めることを全員で確認した。

4) 閉会

司会者は、議事及び意見交換の終了後、今後の活動や会員募集等について事務連絡を行い、閉会した。

[2]役員会

(1)第1回役員会(書面会議)

日 時：2021年5月31日(金)～6月6日(日)

内 容：第1回通常総会及びオープンセミナーの開催について(通常総会の議事内容について、オープンセミナーの内容について)謝礼及び旅費の支払規程(案)について(謝礼支払規程(案)について、旅費規程(案)について)、新規入会希望について

(2)第2回役員会(オンライン)

日 時：2021年9月28日(火)午前11時～午後0時

内 容：臨時総会での協議事項について(会員区分の名称変更について、会員の要件について)、新規入会希望について、中部ESD拠点協議会からの共催申請について

(3)第3回役員会(オンライン)

日 時：2022年2月4日(金)午前11時～午後0時

内 容：中部圏SDGsフェスティバルの開催について、2022年度の事業計画(案)について、東京海上日動火災保険株式会社の入会について

[3]事務局運営会議

日 時：2021年7月21日～2022年3月16日

開催回数：13回

内 容：事業を円滑に運営するための必要事項を協議

2 事業報告

[1]普及啓発及び情報発信事業

(1)団体ホームページの開設及び更新

開 設：2021年6月

更 新：月1回

(2)各種事業等の情報発信

時 期：随時

内 容：以下の情報を電子メールにて会員へ提供しました。

	年月日	タイトル
1	2021年4月16日	国際シンポジウム「交通と都市の計画評価における QOL の主流化 -Wider Economic Impact から GNH, SDGs へ-」のご案内
2	2021年4月20日	5/12(水)期限:パートナー会員アンケートへの協力をお願い
3	2021年6月8日	2021年度 通常総会及びオープンセミナーの開催について(ご案内)
5	2021年7月2日	オープンセミナー発表資料の提供とアンケートのお願い

	年月日	タイトル
6	2021年7月2日	オープンセミナー発表資料の提供とアンケートのお願い(追加情報)
7	2021年7月26日	2021年4~5月に実施したアンケート結果について(情報提供)
8	2021年7月26日	「地方自治体におけるSDGs モニタリング研究会」第一回会合開催案内
9	2021年11月2日	安城市版 SDGs 未来会議 2021 のご案内
10	2021年11月24日	「日経 SDGs フェス in どまんなか」パネルディスカッション「地域・自治体・企業の SDGs 経営の可視化について」ご案内(11/30 開催)
11	2021年11月25日	日本土地環境学会 2021 年公開シンポジウム「中部圏域における SDGs の達成に向けて、～持続可能なまちづくりと土地利用」ご案内(11/27 開催)
13	2021年12月7日	『第2回 SDGs FESTIVAL in 名古屋丸の内「SDGs教育(人材育成)の今後」シンポジウム』の ご案内 (12/14 開催)
14	2021年12月8日	岐阜県主催『SDGs 推進フォーラム及び「清流ミナモ賞」表彰式』ご案内
15	2021年12月9日	『SDGs 公開講座』(講師:野中ともよ氏)のご案内
16	2022年1月11日	中部 SDGs 推進センター「SDGs 経営塾 2022」のご案内
17	2022年1月19日	UNCRD「国際首長フォーラム」のご案内 (1/24-27 開催)
18	2022年1月24日	「UNCRD 設立 50 周年記念シンポジウム」のご案内 (2/23 開催)
19	2022年2月9日	オンライン「中部 ESD 拠点 SDGs フォーラム 2022」のご案内 (2/11 開催)
20	2022年2月18日	【再送】「UNCRD 設立 50 周年記念シンポジウム」のご案内 (2/23 開催)
21	2022年2月28日	オンライン国際イベント”The Futures of Thailand, 2585 BE”のご案内 (3/2 開催)

[2]研修会、セミナー等の開催及び後援

(1)国際シンポジウム「交通と都市の計画評価における QOL の主流化

-Wider Economic Impact から GNH、SDGs へ-(後援事業)

主催者: 中部大学 持続発展・スマートシティ国際研究センター

日時: 2021年4月19日(月)

形式: オンライン

内容: プラットフォームの副会長の林良嗣氏(中部大学卓越教授、世界交通学会前会長)、K.E.シータラム(ADBII シニアコンサルタント)を共同議長として開催された交通事業評価方式を総合的に討議する世界初のシンポジウムに後援しました。

参加者: 39か国218名

(2)2021年度オープンセミナー(主催事業)

日 時: 2021年6月30日(水)午後3時~4時

形 式: ハイブリッド

テーマ: 東海三県における SDGs 達成に向けた取組とこれからの SDGs 経営

内 容: 愛知県、岐阜県、三重の SDGs 達成に向けた取組を通して、この地域における SDGs 達成に向けた最新の動向を知るとともに、行政や民間企業それぞれの立場で果たすべき役割と SDGs 達成の加速化に貢献するために必要な SDGs 経営について考える機会を提供するパネルディスカッションを開催しました。

参加者: 70人

(3)中部 ESD 拠点「SDGs フォーラム 2021 秋」(共催事業)

主催者:中部 ESD 拠点協議会

日 時: 2021年10月23日(土)

形 式: 対面

内 容: 午前中の基調講演では、山極壽一氏(京都大学前総長)による講演「SDGs を推進するために進化と文化を考える」を行いました。また、午後は、若者との対話を含むワークショップを実施しました。

参加者: 第1部 150人、第2部 49人

(4)SDGsキッズスタートアップアドベンチャー(特別パートナー)

主催者: SDGsキッズスタートアップアドベンチャー事務局

日 時: 2021年11月6日(土)~7日(日)

形 式: 対面

内 容: 次代を担う小学生とボランティアが1泊2日のキャンプを通じて、SDGs をベースにした「世界のミライ」を体感できる SDGs 教育啓蒙を目的としたイベントに対して特別パートナーとして協力しました。

参加者: 30人

(5)SDGs×ビジネス×クロスオーバー(後援事業)

主催者: SDGs 実践コンテスト運営実行委員会(JC)

日 時: 2021年11月23日(火)

形 式: ハイブリッド

内 容: 事前に応募のあった SDGs に取り組む個人や企業 106 組の中から選出された 5 名のファイナリストがプレゼンテーションを行い、審査結果を発表するイベントに対して後援をし、審査員を務めました。

参加者数: 110人

(6)2021年日本土地環境学会定期大会(後援事業)

主催者: 日本土地環境学会

日 時: 2021年11月27日(土)

形 式: 対面

内 容：2021 年度の日本土地環境学会定期大会に対して後援しました。

参加者数：80人

(7)公開講座(中部サステナ政策塾第8回講座)(共催事業)

主催者：中部 ESD 拠点協議会

日 時：2021 年 12 月 21 日(火)

形 式：ハイブリッド

内 容：「プロジェクトの可視化と連携」というテーマのもと、SDGs に対する考えや、持続可能な社会の実現に必要なと思われる考え方、行動、連携・パートナーシップについて、野中ともよ氏(NPO 法人ガイア・イニシアティブ代表、中部大学客員教授)による講演を行いました。

参加者数：92人

(8)中部 ESD 拠点 2022 SDGs フォーラム(共催事業)

主催者：中部 ESD 拠点協議会

日 時：2022 年 2 月 11 日(金)

形 式：ハイブリッド

内 容：SDGs の達成に向けて、東海・中部地域(伊勢・三河湾流域圏)のネットワークを拡充・発展させることを目的とした SDGs フォーラムを開催しました。当日は各団体の活動発表、ウスビ・サコ氏(京都精華大学学長)による特別講演、イベント参加者による討論会を行いました。

参加者数：160人

[3]調査研究

(1)会員アンケートの実施

時 期：2021 年 6 月

内 容：6 月 30 日に開催した中部圏 SDGs 広域プラットフォーム主催オープンセミナー参加へのアンケートを実施し、回答いただいた内容を会員間で共有しました。

(2)自治体 SDGs 経営モニタリング事業

時 期：通年

内 容：国際連合地域開発センター(UNCRD)が民間企業や自治体と共に研究、開発している自治体の SDGs 推進のためのモニタリングツールに関する手引きを活用し、会員組織内での SDGs 推進に寄与する方法を検討し、会員の SDGs 推進活動を支援しました。

[4]その他

(1)会員の募集

時 期：通年

内 容：広域 PF の会員として協力いただける団体(個人)を募集しました。

2021 年度新規会員数：26

(内訳)運営会員:1、正会員:10、特別会員:15
会員数(2022年3月31日現在):52

(内訳)運営会員:8、正会員:12、特別会員:32

*会員リストは「5. 会員状況」を参照

(2)会員からのSDGsに関する相談事業

時 期: 通年

内 容: 会員組織内でのSDGs推進に当たって、事務局又は役員が必要に応じて助言及び支援しました。

決 算 報 告 書

(第 2 期)

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

中部圏SDGs 広域プラットフォーム

貸借対照表

2022年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	2,238,450	未払金	4,364
流動資産合計	2,238,450	未払費用	33,280
		未払法人税等	71,000
		前受金	300,000
		預り金	3,063
		流動負債合計	411,707
【固定資産】		負債合計	411,707
【無形固定資産】		正味財産の部	
ソフトウェア	156,667	【正味財産】	
無形固定資産合計	156,667	前期繰越正味財産	792,348
		当期正味財産増減額	1,191,062
		正味財産合計	1,983,410
		正味財産合計	1,983,410
資産合計	2,395,117	負債及び正味財産合計	2,395,117

財産目録

2022年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部		
現金	手持ち現金	0
普通預金	三菱UFJ銀行藤ヶ丘支店 普通0163471	2,238,450
ソフトウェア	Webサイト構築費	156,667
資産合計		2,395,117
負債の部		
未払金	Uqmobile利用料金 2月 3月支払い立替分	4,364
未払費用	3月分事務局員給料・交通費	33,280
未払法人税等	法人県民税・市民税	71,000
前受金	2022年度会費1件	300,000
預り金	源泉所得税1～3月分	3,063
負債合計		411,707
正味財産合計		1,983,410

正味財産増減計算書

自2021年 4月 1日至2022年 3月31日

(単位:円)

【経常収益】		
受取会費	1,865,000	
受取寄付金	150,000	
受取利息	5	
	経常収益合計	2,015,005
【経常費用】		
〈事業費〉		
通信費	12,453	
消耗品費	48,488	
支払手数料	229,578	
賃借料	48,225	
減価償却費	40,000	
	事業費計	378,744
〈管理費〉		
給料手当	120,120	
事務用品費	540	
賃借料	16,075	
会議費	864	
旅費交通費	15,600	
雑費	198,000	
	管理費計	351,199
	経常費用合計	729,943
	当期経常増減額	1,285,062
	経常外収益	0
	経常外費用	0
	税引前当期正味財産増減額	1,285,062
	法人税、住民税及び事業税	94,000
	当期正味財産増減額	1,191,062
	前期繰越正味財産額	792,348
	次期繰越正味財産額	1,983,410

注 記 表

中部圏SDGs 広域プラットフォーム

重要な会計方針に係る事項に関する注記

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会）に準じています。

(1)固定資産の減価償却の方法

無形固定資産

自社利用のソフトウェア：利用可能期間（5年）に基づく定額法

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

部門別正味財産増減計算書

自2021年04月01日至2022年03月31日

(単位:円)

勘定科目	<収益事業>	<非収益事業費>	<本部>	<合計>
【経常収益】				
受取会費	0	932,500	932,500	1,865,000
受取寄付金	0	0	150,000	150,000
受取利息	0	0	5	5
経常収益合計	0	932,500	1,082,505	2,015,005
【経常費用】				
〈事業費〉				
通信費	0	12,453	0	12,453
消耗品費	0	48,488	0	48,488
支払手数料	880	228,038	660	229,578
賃借料	0	48,225	0	48,225
減価償却費	0	40,000	0	40,000
事業費計	880	377,204	660	378,744
〈管理費〉				
給料手当	0	0	120,120	120,120
賃借料	0	0	16,075	16,075
会議費	0	0	864	864
旅費交通費	0	0	16,140	16,140
雑費	66,000	66,000	66,000	198,000
管理費計	66,000	66,000	219,199	351,199
経常費用合計	66,880	443,204	219,859	729,943
当期経常増減額	-66,880	489,296	862,646	1,285,062
経常外収益	0	0	0	0
経常外費用	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	-66,880	489,296	862,646	1,285,062
法人税、住民税及び事業税	94,000	0	0	94,000
当期正味財産増減額	-160,880	489,296	862,646	1,191,062

固定資産台帳 兼 減価償却計算表

中部圏SDGs 広域プラットフォーム

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日

勘定科目	資産コード	資産名	数量	供用年月	取得価額	償却方法 耐用年数	償却月数 償却率	期首帳簿価額	期中増加資産	期中減少資産	当期償却額	期末帳簿価額	償却累計額
ソフトウェア	001	Webサイト構築費	1.00	2021/ 3	200,000	定額 5	12 0.200	196,667	0	0	40,000	156,667	43,333
		小 計			200,000			196,667	0	0	40,000	156,667	43,333
		合 計			200,000			196,667	0	0	40,000	156,667	43,333

監査報告書

中部圏 SDGs 広域プラットフォーム

会長 飯吉厚夫 殿

2022年6月10日

監事

古澤 礼太郎 

私は、中部圏 SDGs 広域プラットフォームの2021年4月1日から2022年3月31日までの事業及び会計について監査を実施しました。

その結果について、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

監事は、役員会の書類を始め、重要な書類の回付を受けるとともに、当プラットフォームの関係者から業務執行の報告を聴取し、必要と認める場合には質問をし、その業務執行・財産及び会計の情報を監査しました。また、当プラットフォームの関係者から報告並びに説明を受け、事業報告書及び決算報告書（財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）、付属明細書、財産目録及び収支計算書）について監査を実施しました。

2. 監査の結果

（1）事業監査の結果

当プラットフォームの事業については、法令及び当プラットフォームの規約、事業計画等に基づき、適正に運営されており、不正及び誤謬並びに違法行為の重大な事実は認められませんでした。

（2）会計監査の結果

①決算報告書は、我が国において一般に公正妥当と認められる NPO 法人会計基準に準拠しており、かつ当プラットフォームの決算報告書に係る財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

②事業報告書は、当プラットフォームの事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

2022 年度一般会務及び事業計画及び予算
(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

1 一般会務

[1]総会事項

(1)総会

日 時：2022 年 6 月 15 日(水)午後 0 時 30 分～1 時

会 場：名古屋国際センタービル 別棟ホール

内 容：2021 年度一般会務(案)及び事業報告(案)、決算(案)及び監査報告(案)、2022 年度事業計画(案)及び予算(案)、旅費規程(案)、その他

(2)通常総会

日 時：2022 年 6 月 15 日(水)午後 2 時～2 時 30 分

会 場：名古屋国際センタービル 別棟ホール

内 容：2021 年度一般会務及び事業報告、決算及び監査報告、2022 年度事業計画及び予算、旅費規程、その他

[2]役員会

日 時：年間5回程度(開催日時未定)

内 容：広域 PF の運営に係る方針決定、入会の承認、共催及び後援事業の決定他

[3]事務局運営会議

日 時：週1回程

内 容：事業を円滑に運営するための必要事項を協議

2 事業計画

[1]普及啓発及び情報発信事業

(1)団体ホームページの運営

開 設：2022 年 7 月～

運営委託：民間企業委託予定

内 容：現在の Web ページを改訂し、事業状況は分かりやすく伝える。

追加機能：マッチング機能、バナー広告、会員企業の活動紹介

(2)各種事業等の情報発信

時 期：随時

媒 体：メール及びパンフレット

内 容：各種情報発信と規約に定められている事業実施に関する情報発信を行う

- ① 国連本部等から発出される SDGs に関連する情報
- ② 広域PF及び広域PFの会員が主催または後援する会員が参加可能な SDGs に関連するイベント等の案内
- ③ 役員の組織に関する情報提供
- ④ 事業に関する情報発信
- ⑤ その他、広域PFの会員にとって有益と思われる情報

(3) 担当者会合

時 期：年2回程度(開催日時未定)

内 容：会員間の情報共有、中部圏における SDGs 推進のための意見交換他

[2] 研修会、セミナー等の開催及びマッチング支援

(1) 2022 年度公開セミナー(主催事業)

日 時：2022 年 6 月 15 日(水)午後2時 45 分～4時

会 場：名古屋国際センタービル5階 別棟ホール

形 式：会場参加及びオンライン

対 象：広域 PF 会員

内 容：自治体 SDGs モニタリングデータ全国初のウェブ公開について、
「SDG 経営塾」特別レクチャー、質疑応答、会員交流会

(2) 第1回中部圏 SDGs 広域フォーラム(主催事業)

日 時：年1回開催(開催時期未定)

形 式：会場参加及びオンライン

対 象：広域 PF 会員、一般

内 容：中部 ESD 拠点との共催により、中部において SDGs を推進する各ステークホルダーのネットワーク構築、取組や課題の共有、及び中部における SDGs の機運醸成を目的としたフォーラムを開催します。

(3) 会員向けセミナー(主催事業)

日 時：年2回程度(開催日時未定)

形 式：会場参加及びオンライン

対 象：広域 PF 会員

内 容：SDGs に関する世界又は国の動きを捉えたテーマを設定し、会員の SDGs の取組に生かすためのセミナーを開催します。

(4) 国際シンポジウム(共催・後援事業)

日 時：年1回程度(開催日時未定)

形 式：会場参加及びオンライン

対 象：広域 PF 会員、一般

内 容：会員が企画する国際シンポジウムについて、共催・後援を行う。

(5) 自治体 SDGs 経営モニタリング事業

時 期： 通年

内 容： 国際連合地域開発センター(UNCRD)が民間企業や自治体と共に研究、開発している自治体の SDGs 推進のためのモニタリングツールに関する手引きを活用し、会員組織内での SDGs 推進に寄与する方法を検討し、会員の SDGs 推進活動の支援します。

[3]民間技術の海外進出に関する支援

民間技術の海外進出に関して関係者へのヒアリングを行い、可能性を探ります。

[4]その他

(1)会員の募集

時 期： 通年

内 容： 広域 PF の会員として協力いただける団体、個人を募集します。2022 年度は、昨年度に引き続き、会員を募集します。

(2)会員からの SDGs に関する相談事業

時 期： 通年

内 容： 会員組織内での SDGs 推進に当たって、事務局又は役員が必要に応じて助言または支援します。

3 2022年度予算

2022年度 正味財産増減計算書(案)

自2022年4月1日至2023年3月31日

科 目	2022年度予算	備 考
【経常収益】		
1. 受取会費		
運営会員受取会費	2,240,000	
正会員受取会費	1,290,000	
2. 受取寄附金	100,000	
3. 受取助成金		
4. 事業収益	250,000	コンサルティング
5. その他収益		
受取利息		
経常収益合計	3,880,000	
【経常費用】		
[事業費]		
(1) 人件費		
人件費計	300,000	事務員給料
(2) その他経費		
その他経費小計	2,612,999	旅費交通費、印刷製本費、事務用品費、会場費、外注費、支払手数料、宣伝広告費など
事業費小計(1)+(2)	2,912,999	
事業費計	2,912,999	
[管理費]		
(1) 人件費		
人件費計	300,000	事務員給料
(2) その他経費		
その他経費小計	480,320	通信運搬費、印刷製本費、消耗品費、事務用品費、支払手数料、支払顧問料、租税公課など
管理費小計 (1)+(2)	780,320	
管理費計	780,320	
経常費用合計	3,693,319	
経常損益	186,681	
経常外損益	0	
経常外費用	0	
当期正味財産増減額	186,681	
前期繰越正味財産額	1,983,410	
次期繰越正味財産額	2,170,091	

(単位：円)

3-1 2022年度予算(事業別)

2022年度正味財産増減計算予算書(案)(事業別)

自2022年4月1日至2023年3月31日

5/25/22

科目	金額	事業費						管理費	合計	
		普及啓発及び情報発信		研修会、セミナーの開催及び マッチング支援		民間技術の海外進出 支援	共通	小計		団体会計
		ホームページ 開設、運営	各種事業等の 情報発信	会員向けセミナー	経営モニタリング	民間技術の海外進出 支援				
【経常収益】										
1. 受取会費										
運営会員受取会費	2,240,000	0	0	0	0	0	1,340,000	1,340,000	900,000	2,240,000
正会員受取会費	1,290,000	0	0	0	0	0	790,000	790,000	500,000	1,290,000
2. 受取寄附金	100,000	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
3. 受取助成金		0	0	0	0	0	0	0		
4. 事業収益	250,000	0	0	0	250,000	0	0	250,000		250,000
5. その他収益		0	0	0	0	0	0	0		
受取利息		0	0	0	0	0	0	0		
経常収益小計		0	0	0	250,000	0	0	0		
経常収益合計	3,880,000	0		250,000		0	2,130,000	2,380,000	1,500,000	3,880,000
【経常費用】										
[事業費]										
(1) 人件費										
人件費計		0	0	0	0	0	300,000	300,000		300,000
(2) その他経費										
その他経費小計		110,000	121,000	2,169,333	99,000	113,666	0	2,612,999		2,612,999
事業費小計(1)+(2)		110,000	121,000	2,169,333	99,000	113,666	300,000	2,912,999		2,912,999
事業費計	2,912,999	231,000		2,268,333		113,666	300,000	2,912,999		2,912,999
[管理費]										
(1) 人件費										
人件費計		-	-	-	-	-	-	-	300,000	300,000
(2) その他経費										
その他経費小計		-	-	-	-	-	-	-	480,320	480,320
管理費小計 (1)+(2)		-	-	-	-	-	-	-	780,320	780,320
管理費計	780,320	-	-	-	-	-	-	-	780,320	780,320
個別事業経常費用合計		110,000	121,000	2,169,333	99,000	113,666	300,000	2,912,999	780,320	3,693,319
個別事業経常損益		△ 110,000	△ 121,000	△ 2,169,333	151,000	△ 113,666	1,830,000	△ 532,999		
経常費用合計	3,693,319	231,000		2,268,333		113,666	300,000	2,912,999	780,320	3,693,319
経常損益	186,681	△ 231,000		△ 2,018,333		△ 113,666	1,830,000	△ 532,999	719,680	186,681

第4号議案

旅費規程

(令和4年6月15日 通常総会制定)

(目的)

第1条 この規程は、中部圏 SDGs広域プラットフォーム(以下、プラットフォーム)が実施する事業における、運営会員の出張について定める。

2 この規程は、運営会員以外に、事務局長が出張を認めた者について準用する。

(出張)

第2条 出張は、次のとおりとする。

(1)日帰り出張

当日中に帰宅する場合の出張。

(2)宿泊出張

宿泊しなければ出張の目的を達成されない場合の出張。

(出張命令)

第3条 出張は、すべて出張命令によって行う。

2 出張命令は、出張者が事務局長の場合は会長が発し、出張者が運営会員等である場合は事務局長が発する。

(出張旅費)

第4条 出張旅費の種類は、鉄道賃、船賃、航空賃、車賃、宿泊費とする。

2 鉄道賃は、鉄道旅行について、路程に応じ旅客運賃等により支給する。鉄道賃の額は、運営会員等が旅行する場合は旅客運賃のほか、必要により急行料金及び座席指定料金を支給する。また、会長が特別車両料金を徴する客車を運行する線路による旅行をする場合は、これに加えて特別車両料金を支給する。

3 船賃は、水路旅行について、路程に応じ旅客運賃等により支給する。

4 航空賃は、航空旅行について、路程に応じ、会長はビジネスクラス、運営会員等はエコノミークラスの旅客運賃により支給する。

5 車賃は、陸路(鉄道を除く。)旅行について、実費額により支給する。必要により別に道路又は駐車場の料金を必要とした場合には、現に支払った額を支給する。

6 宿泊費は、旅行中の夜数に応じ、会長は一夜当たり 13,000 円、運営会員等は一夜当たり 10,000 円を上限として実費により支給する。

7 交通機関は、最も合理的な手段、経路によるものとする。

8 出張旅費は、出張終了後速やかに精算するものとする。

(出張報告)

第5条 出張終了後、出張者は遅滞なく出張報告を行う。

(規程の改廃)

第6条 この規程の改廃は、役員会の決議を経て行う。

附則 この規程は、令和4年6月15日より施行する。

5. 役員及び事務局(2022年6月15日現在)

【役員・運営会員】

役職	氏名	所属/肩書
会長	飯吉 厚夫	(国連大学認定 RCE) 中部 ESD 拠点/代表
副会長	遠藤 和重	国際連合地域開発センター(UNCRD)/所長
副会長	林 良嗣	ローマクラブ日本/代表
副会長	戸成 司朗	一般社団法人中部 SDGs 推進センター/代表理事

【監事】

役職	氏名	所属/肩書
監事	古澤 礼太	中部大学国際 ESD・SDGs センター/准教授

【事務局】

役職	氏名	所属/肩書
事務局長	石橋 健一	愛知学院大学総合政策部/教授

6. 会員(2022年6月15日現在)

【運営会員】

1	(国連大学認定 RCE) 中部 ESD 拠点	
2	国際連合地域開発センター(UNCRD)	
3	ローマクラブ日本	
4	一般社団法人中部 SDGs 推進センター	
5	学校法人中部大学	
6	株式会社グローバルキャスト	**
7	株式会社コメ兵ホールディングス	**
8	株式会社十六フィナンシャルグループ	**
9	株式会社新東通信	*
10	中部日本放送株式会社	**
11	東京海上日動火災保険株式会社	**
12	リコージャパン株式会社	**
13	鯉バス株式会社	**

【正会員】

1	清水建設株式会社名古屋支店	*
2	株式会社大垣共立銀行	*
3	ESRI ジャパン株式会社	*
4	エヌビーエス株式会社	*
5	岡谷鋼機株式会社	*
6	リンナイ株式会社	*
7	一般社団法人 SDGs コミュニティ	
8	エムエステイ保険サービス株式会社	**
9	オーエスジー株式会社	*
10	加山興業株式会社	*
11	SUNSHOW GROUP 三承工業株式会社	
12	大日本コンサルタント株式会社	*
13	凸版印刷株式会社	**
14	PwC あらた有限責任監査法人	*
15	ヤマザキマザック株式会社	**

【特別会員】

1	国土交通省中部地方整備局	
2	環境省中部地方環境事務所	
3	富山県	*
4	南砺市	*
5	福井県	*
6	鯖江市	*
7	長野県	*
8	長野市	*
9	岐阜県	
10	岐阜市	*
11	高山市	*
12	美濃加茂市	*
13	浜松市	
14	富士宮市	*
15	掛川市	*
16	愛知県	
17	名古屋市	*
18	豊橋市	
19	岡崎市	
20	豊田市	
21	安城市	
22	蒲郡市	
23	小牧市	*
24	知立市	*
25	尾張旭市	
26	日進市	**
27	三重県	
28	志摩市	
29	滋賀県	
30	なごや環境大学実行委員会	*
31	一般社団法人中部経済連合会	
32	名古屋商工会議所	
33	春日井商工会議所	

無印: 2020 年度入会 *2021 年度入会 **2022 年度入会